



平成 28 年 10 月 28 日

各 位

会社名 愛知製鋼株式会社
 代表者名 取締役社長 藤岡 高広
 (コード番号: 5482 東証・名証 第1部)
 問合せ先 経営管理本部
 経理部長 小川 正路
 (TEL. 052 - 603 - 9227)

業績予想数値と実績値との差異及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 4 月 28 日に公表した平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)の業績予想数値と本日公表の実績値において差異が生じたので、お知らせいたします。

また、平成 29 年 3 月期通期(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)の業績予想数値につきましても修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値と実績値との差異

(1) 平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益※
前回発表予想 (A)	百万円 102,600	百万円 3,800	百万円 3,400	百万円 2,200	円 銭 111.78
実績値 (B)	103,024	5,798	5,395	3,713	188.70
増減額 (B - A)	424	1,998	1,995	1,513	—
増減率 (%)	0.4	52.6	58.7	68.8	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	112,205	6,037	6,149	3,822	194.29

(2) 平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値と実績値との差異

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益※
前回発表予想 (A)	百万円 77,700	百万円 3,000	百万円 3,000	百万円 2,400	円 銭 121.95
実績値 (B)	79,898	4,551	4,373	3,604	183.13
増減額 (B - A)	2,198	1,551	1,373	1,204	—
増減率 (%)	2.8	51.7	45.8	50.2	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	85,760	4,639	5,228	3,651	185.59

※平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として、10 株を 1 株とする株式併合を実施しております。

これに伴い、平成 28 年 3 月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算出してあります。

2. 通期業績予想の修正

(1) 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益※
前回発表予想 (A)	百万円 213,600	百万円 12,000	百万円 11,500	百万円 7,500	円 銭 381.08
今回修正予想 (B)	208,600	12,000	11,500	7,500	381.08
増減額 (B - A)	△5,000	—	—	—	—
増減率 (%)	△2.3	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	214,120	5,883	5,835	20	1.02

(2) 平成 29 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益※
前回発表予想 (A)	百万円 160,600	百万円 10,000	百万円 10,000	百万円 7,400	円 銭 376.00
今回修正予想 (B)	162,600	10,000	10,000	7,400	376.00
増減額 (B - A)	2,000	—	—	—	—
増減率 (%)	1.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	160,304	4,045	4,664	277	14.12

※平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として、10 株を 1 株とする株式併合を実施しております。

これに伴い、平成 28 年 3 月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算出しております。

3. 修正の理由

(業績予想数値と実績値との差異)

当第 2 四半期累計期間は、ステンレス鋼などの販売数量が期初の想定を上回ったことに加え、期初からの顧客との販売価格交渉が決着し、これらを四半期決算に反映させた結果、売上高・利益ともに既公表の予想数値を上回ることとなりました。

(通期業績予想の修正)

平成 29 年 3 月期の通期業績予想につきましては、下期は前回公表時の想定に対して海外子会社の販売数量の減少が見込まれるため、売上高を上記のとおり修正いたします。

利益につきましては、下期は、販売価格・原材料価格の想定を見直したことに加え、期初の想定に対し、海外子会社の販売数量の減少やエネルギー価格の上昇を織込んだことにより減益が見込まれるため、通期の既公表値を据え置くことといたしました。

なお、平成 28 年 1 月 8 日に発生した当社知多工場爆発事故に関連し、今後、取引先に対する補償または費用の負担が発生する可能性があります。上記の業績予想には織り込んでおりません。

発生することが明らかとなり、業績予想の修正が必要と判断した場合は速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社グループの予想に基づく判断によるもので、実際の業績は要因の変化により異なる場合が生じることをご承知おきください。

以上